丘友會報

鈴鹿高女
亀山高校
同窓会

亀山市本町1丁目10-1
TEL 0595-83-4560
FAX 0595-83-4567

つなげよう！丘友会の絆を

丘友会会長　西川憲行

今年は、亀山高校にとって大きな節目の年となります。

66年の長い歴史を持つ定時制課程が本年3月末で閉課程となるからです。亀山市の唯一の公立高校にあって、勤労青少年の教育の場として多くの生徒を受け入れ、また、近年は勤労青年のみならず、外国人生徒の受け入れなど、多様な教育の場として市民に愛されてきた学び舎がなくなることは非常に残念で悲しいことだと感じていますが、これが時代の変遷で、その節目に私たちは立ち会う事が出来る事を喜ぶべきなのかもしれません。

近年の亀山高校は、卒業時に進学にも就職にも強い公立高校として、また、東海大会や、全国大会に多くの部活動が出場するなど、その活躍は我々卒業生にとっても喜びなのではないでしょうか。丘友会としては、生徒の努力と活躍に少しでも援助できるように活動して行きたいと考えています。前回の会報の発刊時にも寄付金のお願いをさせていただき、多くの方のご賛同を得て、貴重な財源を捻出できました。本当にありがとうございました。創立100周年の記念事業や、丘友会の会報発刊の費用、在学生徒への補助など、年々丘友会の支出は増えています。特に、本年度は、国際大会に出場した生徒もいますので、卒業生一丸となって応援して行きたいと考えます。最後になりますが、今後も皆様のお力をお借りして伝統ある亀山高校の卒業生の絆を太くしていけるようご協力をお願いします。

「不滅の光」、そして「雄渾の歩み」

校長　福永和伸

亀山高校の定時制が、いよいよ本年度末をもって閉課程となり、66年の長きにわたる歴史に幕を下ろすこととなりました。この亀山の地で、夜間勉学に励まれた卒業生の皆様、そして定時制教育の発展に力を尽くされた関係者の方々のお気持ちはいかばかりでしょうか。

「定時制に学ぶことができたからこそ、今日の自分がある」

そのようにしみじみ話される方も数多くいらっしゃいます。その言葉を聞くと、これまで本校定時制が果たしてきた役割の大きさが身にしみて感じられ、今さらながら深い感慨と愛惜の念を覚えずにはおれません。

私は、過去からの思いを受け継ぎ、閉課程に向けてのカウントダウンとなった最後の3年間、定時制の学校運営に携わらせていただきました。それは、学年が毎年ひとつずつ消えていく寂しさの中で、教育活動の活力をいかに維持するかが問われる日々でした。幸い生徒、教職員の協力もあって、少人数であることを生かしたきめ細かな取組により、最後まで充実した教育実践を貫くことができたのではないかと思っています。

今後は、新しくスタートした飯野高校定時制が鈴鹿・亀山地域における定時制教育を担っていくこととなります。願わくは、66年の歳月を通して脈々と継承されてきた本校定時制の熱い思い、高い志が「不滅の光」となって、飯野高校定時制に受け継がれていくことを祈ってやみません。そして、卒業生の皆様の心の中にも、本校での思い出がいつまでも鮮やかに生き続けることを願っています。

一方、本校の全日制は「雄渾の歩み」を続けています。

亀山市唯一の県立高校である本校は、市民の幅広い要望に応えるため、現在「進学にも就職にも強い学校」になることをめざしています。そして、進学では毎年複数名の国公立大学合格者を出し、就職では100％近くの就職内定率を維持するなど、進学・就職双方で成果を上げつつあります。

また、教育活動の最重点目標として「コミュニケーション力の育成」掲げ、学校生活のあらゆる場面において、様々な取組を積極的に進めています。

昨年度は、こうしたコミュニケーション力向上の取組実績をとりまとめ、改善事例の表彰制度「MIE職員力アワード」に応募したところ、応募総数153取組の中から最優秀賞にあたる「グランプリ」に選出されました。この受賞は「県民のために一番努力している職場」であることを三重県知事に認めていただいたことを意味するものです。25年3月には、三重県代表として全国大会にも出場しました。

本校では、今後とも生徒の「輝く未来」を実現するため、教職員一丸となって努力し続けていきます。引き続き本校教育の充実にご理解ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

人生は七十歳からが楽しい

昭和31年（第8回）卒業　今村政則

この度、寄稿の機会を頂き関係者の皆様方に心より感謝致します。過去を顧みる良い機会を頂き厚く御礼申し上げます。私は昭和三十一年（一九五六年第八期）商業科を卒業。二八回、二九回のチャリチーゴルフに参加をさせて頂き、懐かしい方々とプレーを楽しみプレー後、在校生諸君の元気な報告会に接し大変感動しました。ゴルフを通じて亀山高校のクラブ活動振興の為に、微力ながら協力出来る事を嬉しく思います。

在学中は片道約二十キロ余りの道を毎日自転車通学、雨の日も風の日もほとんど休まず通学しましたが、学業はサッパリ。しかしそのお陰で体力は今も同年齢の方と比較して私は誰よりも健康で元気と自負しています。

卒業後は親の知人のお世話で大阪船場の繊維問屋に就職、毎日過酷な仕事にも挫折する事もなく二十五年間勤め上げ四十六歳で独立（昭和五十六年四月）、タオル・寝装品卸売業開業まずまず商いも順調に推移。

しかし、時代は変わり年号は平成になり、バブル崩壊による大型倒産・IT時代の幕開け円高と過去経験のない時代に突入、発展途上国からの激安商品の流入、すべての業界に激震が走りました。又、阪神淡路沖地震や後の東日本大震災は自然に対する人類の無力さをまざまざと見せられました。

しかし、その反面新しい業種が続々誕生し新時代の幕開けになりました。私もその時代の波に飲み込まれそうになりましたが、その後の人生を大きく変える人との出会いがありました。六十歳になり過去の物を全部捨ててゼロから再スタート通信販売業に参入。多くの方々の協力・アドバイス、導き等過去の人間関係が何物にも代えられない財産となり、又健康で有る事がすべての判断を冷静的確に出来たことに感謝しています。

六十代後半から執道に乗り始め、七十代に入り世間から注目と期待をされ始めました。七十代も後半に入りましたが、今なお益々進化しています。社会的責任を自覚しながら、次代を担う人たちを一人でも多く育って呉れることを願っています。人生はまさに七十歳から、人間生きている限り命が尽きるまで努力し、社会に貢献し若い人達の成長を見ながら、まだまだ人生を楽しみたいと思っています。

亀山高等学校関係者のすべての方々が、益々のご健勝とご多幸を心より念じています。

平成二十五年九月

生涯現役　今村　政則

『亀高卒業後の一端』

昭和30年（第7回）卒業　渡瀬英哉

亀高を卒業して59年になるが、全体の同窓会が開かれたことは一度もない。これは当時の学校側と3年男子らの意見が相違し、学内が荒れていたのが遠因の一つだと思う。しかし、5年程前より同窓会を開けの声が強く、『喜寿』を機に、皆さまの協力で開くことになりました。ぜひご参加ください。（詳細後記参照）

私はバスケット部で四商に次ぐ2位、朝日式討論会（ディベート方式）は津高を破り優勝と、亀高としてそれなりの成績を残したつもりです。

就職した国鉄では、新幹線の橋架等を設計した。主な作品は、定規の上路桁・帝国ホテル近くの山下橋架道橋・ラーメン鋼脚付の北国街道架道橋・東海道新幹線で最長部材（194m）の瀬田川橋架・在来線では大阪環状線の高架に出向して南武線の高架化・駅前地下街（アゼリア）の建設に関与した。

広島では山陽新幹線の橋架やトンネルのメンテに、東京では東北新幹線の建設や在来線の改造工事に従事した。この間10組の媒酌人も務めた。また土木学会で「未来に生かす土木構造物」と題し、講演したこともある。国鉄の民営化時（S62年）に退職。

次に就職したコンサルタント会社（在籍12年）では、中央線三鷹～立川間の高架化の設計にタッチし、次のコンサルタント会社（在籍12年）では橋架や下水道の設計に関与した。また地元船橋市の都市計画審議会委員を委嘱され、協力した。

一昨年の退職後は、健康維持のためゴルフで遊び、NPO法人「温故創新の会」で技術の継承に努めると共に、また一方、栃木県の土木構造物のメンテ等の検討に協力することで、少しは役立ちたいと思っている。

最後に、丘友会皆様の益々のご発展とご健康をお祈りいたします。

『卒業後59年初の同窓会開く』

亀高第7回卒業生（S30年3月）同窓会開催お知らせ

一、日時　平成26年5月11日（日）AM10時～
二、場所　a亀高視聴覚教室（4F）
　　b昼食後バスにて湯ノ山グリーン・ホテル
三、会費　a 約三、〇〇〇円（弁当・お茶・写真代等）
　　b_1（男）一四、〇〇〇円（バス代・ホテル宿泊代（2食）・写真代・飲代等）
　　b_2（女）一二、〇〇〇円（同右）
（注）$a+b_1$＝一七、〇〇〇円　$a+b_2$＝一五、〇〇〇円
四、世話役　尾崎・服田・加藤（別所）・豊田（大泉）・谷口・堂本（世）・橋本・渡辺（富田）・服部（村山）・林・藤井（富井）・佐野・中村（田中）・松岡（大蔓）・渡瀬（047－466－7385）

『閉課程式のお知らせ』

1948年（昭和23）に設立された本校定時制課程は、本年度末をもって66年の歴史に幕を下ろします。これまで定時制課程を支えてくださった関係の皆様方に感謝申し上げるとともに、下記のように閉課程式を行いますことをご案内申し上げます。

また、閉課程記念碑を建立していただきますとともに、閉課程記念誌作成に際しましては多くの方々よりご厚志を賜りましたことに、この場をお借りし厚く御礼申し上げます。

記

日時　平成26年3月1日（土）
15時30分～　卒業式
16時30分～　閉課程式受付
17時00分～　閉課程式
場所　本校定時制給食室（予定）

全日制課程卒業の方でご臨席いただける場合は、あらかじめ定時制までご連絡いただければ幸いです。

閉課程式終了後、中庭において記念碑除幕式を行います。

『チャリティゴルフ』開催のお知らせ

◆日時
平成26年7月24日（木）
9時スタート
◆コース　鈴鹿カンツリークラブ
◆会費　4、000円
（昼食・パーティー・賞品・チャリティー賞）
◆プレイ代
（セルフ）8、530円
（キャディ付）11、155円
◆申し込み締め切り
7月11日（金）
◆申し込み　堀田建設（株）都築　滋　宛
TEL 0595－82－3311
FAX 0595－83－0062
◆主催　亀山高校クラブ活動後援会

総会のお知らせ

第55回（平成25年度）丘友会総会を次のように開催します。ぜひご出席下さいますようお願い申し上げます。

なお、これをもって正式通知とし、各会員宛には案内状をさしあげませんのでご承諾下さい。

一、日時
平成26年5月11日（日）
午前十時～役員会
午前十時三十分～総会
一、場所　亀山高等学校大会議室
一、議題
1、平成25年度経過報告、決算に関する件
2、平成26年度事業計画に関する件
3、その他

目標に向かって邁進

平成24年3月普通科卒業　藤田佳大

私は亀山高校を卒業後、大学に進学しました。今の大学に進学を決めたのは、亀山高校で学んだことがとても影響していると思います。亀山高校では、様々なことを学ばせてもらいましたが、自分の中で一番強く印象に残っているのは、就職について学んだことです。私は当初、就職なんて考えてもいませんでした。しかし、亀山高校は、SPI試験や就職ガイダンスを頻繁に行い、地元の企業のご協力もあって職業体験もさせていただきました。何も考えていなかった私でも少しし就職について考えていくようになりました。自分が一生やっていける仕事、やりがいがあり、社会から必要とされている仕事、真剣に考えて、家族や担任の先生に相談にのってもらいアドバイスをいただきました。そして自分が一番やりたい仕事は、土木関係の仕事だと見出すことができました。私の祖父が土木の仕事に携わっており、幼少のころから祖父の姿を見ていたので以前から興味がありました。土木の仕事は専門知識が必要となるので、私は大学に進学することを決めました。しかし、土木の道へ進むにあたって1つ壁がありました。それは文系から理系にいくということです。亀山高校では普通科で文系だったので、大学から理系となりこれまでとは違う分野に進んでいく不安や、大学に入学できてもしっかり理解できるか心配でした。

無事に大学に進み、講義を受けてみると、やはり理系の内容は難しく、予習、復習は必須となりました。特に測量実習や物理の実験など、実技の講義にはとても苦悩しました。周りの人たちは出来るのに、自分だけ出来ないという劣等感にかられ、正直辞めたいと考えたことも多々ありましたが、私はその都度土木の仕事に携わりたいという目標を思い出して、今日まで頑張ってきました。そのおかげで測量実習も無事に終えることが出来、測量士補の資格も取得することが出来ました。

現在私は、設計図面を手書きで書いたり、CADを使ってパソコン上で図面を書く実技などを勉強しています。毎日大変ですが、今まで乗り越えてきたことが糧となり、弱音を吐くことも無くなりました。日々専門知識が身に付いていくことが、とても嬉しく思います。今では大学にも慣れてきて、学生生活に余裕も出てきました。

残り二年間ありますが、その間にもっと深く専門知識を学んで、大学卒業後土木関係の仕事に従事し、即戦力として仕事をこなしていけるようこれからは頑張っていきたいと思います。

「卒業生として」

平成25年3月普通科卒業　麻生桃香

亀山高校を卒業してもうすぐ1年が経とうとしています。

今、在学中の皆さんは勉強や部活動など忙しくも充実した生活を送っていると思います。

特に3年生はほとんどの人が進学や就職活動を終え、新しい生活に向けて希望を膨らませている事と思います。

私も進路決定の時期は、高校生活の集大成であり多忙な日々を過ごしていました。1年生の後期から3年生前期まで生徒会活動に関わり会長を務めていました。活動していた時期は、自分の進路決定に向けて受験と重なっていたので両立がたいへんだったのを覚えています。たくさんの生徒会行事を、私ひとりで成功させることは難しく、生徒会役員や先生方、全校生徒のみんなで協力し合い準備し、実行しました。また、当時の生徒会役員のメンバーにはとても恵まれました。それぞれが得意分野で活躍し、たくさん支えられ助けてもらいました。最後までやり遂げることができたのは、生徒会役員が一致団結し取り組んでいたからだと思っています。

そして、亀山高校には素晴らしい先生方がいらっしゃいます。私が受験と生徒会など両立が困難に思った時に、親身になって相談にのっていただき乗り越えることができました。

今「生きる力」や「個性尊重」が重要だと言われていますが、このような魅力溢れる先生方がいれば、私たちは自然と個性を伸ばし、前に進めると思います。

この亀山高校から皆さんが望む道に進まれることを心から願っています。

2013年３月卒業生進路状況

2013年3月31日現在（確定値）

☆進学・就職の分類

	普通科		システムメディア科		総合生活科		全体		
	男	女	男	女	男	女	男	女	合計
四年制大学	27	10	17	7	0	1	44	18	62
短期大学	2	13	1	3	0	14	3	30	33
専門学校	15	25	11	3	0	9	26	37	63
小計	44	48	29	13	0	24	73	85	158
就職	30	24	24	6	0	14	54	44	98
その他	5	3	1	2	0	1	6	6	12
総計	79	75	54	21	0	39	133	135	268

☆就職者職業別分類

	普通科		システムメディア科		総合生活科		全体		
	男	女	男	女	男	女	男	女	合計
専門的・技術的職業	2	2	3	0	0	6	5	8	13
事務的職業	0	9	1	3	0	2	1	14	15
販売の職業	3	1	2	1	0	0	5	2	7
サービスの職業	1	5	0	1	0	3	1	9	10
生産工程・労務の職業	20	7	18	1	0	2	38	10	48
運輸・通信の職業	1	0	0	0	0	1	1	1	2
小計	27	24	24	6	0	14	51	44	95
公務員	3	0	0	0	0	0	3	0	3
合計	30	24	24	6	0	14	54	44	98

2014年3月卒業予定者進路状況

2013年12月27日現在（途中経過）

☆進学・就職の分類

	普通科		システムメディア科		総合生活科		全体		
	男	女	男	女	男	女	男	女	合計
四年制大学	27	14	13	3	0	0	40	17	57
短期大学	1	6	1	1	0	5	2	12	14
専門学校	8	19	10	5	0	9	18	33	51
小計	36	39	24	9	0	14	60	62	122
就職	26	15	22	15	1	17	49	47	96
その他(未確定)	2	1	3	4	1	4	6	9	15
総計	64	55	49	28	2	35	115	118	233

☆就職者職業別分類

	普通科		システムメディア科		総合生活科		全体		
	男	女	男	女	男	女	男	女	合計
専門的・技術的職業	0	3	1	2	1	5	2	10	12
事務的職業	0	1	2	8	0	1	2	10	12
販売の職業	1	3	0	0	0	2	1	5	6
サービスの職業	3	4	1	1	0	5	4	10	14
生産工程・労務の職業	19	4	12	4	0	4	31	12	43
運輸・通信の職業	0	0	4	0	0	0	4	0	4
小計	23	15	20	15	1	17	44	47	91
公務員	3	0	2	0	0	0	5	0	5
合計	26	15	22	15	1	17	49	47	96

◆平成24年度部活動記録

☆ウェイトリフティング部
・全国総合体育大会出場　朝熊　祥文
・全国高校女子選手権大会出場　怜香・古川奈央巳
・東海総合体育大会
女子48kg級　第2位　中条　怜香
男子53kg級　第3位　古川奈央巳
男子56kg級　第2位　樋口　拓弥
男子62kg級　第5位　橋本　拓也
男子69kg級　第6位　早川　大貴
男子94kg級　第4位　朝熊　祥文
94kg級　第2位　林　夢矢
94kg級　第7位　早川　勝哉

☆野球部
・第59回春季東海地区高等学校野球三重県大会　ベスト8

☆ソフトテニス部
・平成24年度鈴鹿市民ソフトテニス選手権大会　第3位　前田・森組
・平成24年度三重県高校新人ソフトテニス大会兼東海高校選抜三重県予選大会
男子団体　ベスト16
女子団体　ベスト8

☆女子バレーボール部
・三重県高等学校総合体育大会バレーボール競技　ベスト24

☆陸上競技部
・三重県高校総体
400m　第4位　橋本　尚磨
8種競技　第8位　川上　那生
5000m競歩　第7位　伊藤　明梨
・東海高校総体
400m　第19位　橋本　尚磨
・三重県選手権
400m　第19位　橋本　尚磨
5000m競歩　第6位　伊藤　明梨
同　第8位　高橋　有来
・東海選手権
5000m競歩　第26位　伊藤　明梨
同　第27位　高橋　有来
・三重県高校新人
400m　第7位　坂井　美月
ハンマー投げ　第8位　小林　梓
5000m　競歩　第6位　高橋　有来
・東海高校新人
5000m競歩　第22位　高橋　有来

☆柔道部
・三重県高等学校柔道選手権大会
男子団体　第3位
女子団体　第3位
・三重県高等学校総合体育大会柔道
男子団体　第3位
女子団体　第5位
男子73kg級　第5位　横山　大海
81kg級　準優勝　境　滝田　哲也
90kg級　準優勝　北谷　滝之介
・東海総合体育大会柔道競技
男子団体　出場　境　北谷　竜之介
女子団体　出場　同　滝　遼
・三重県高校新人大会
男子団体　準優勝
女子団体　準優勝
男子無差別級　優勝
男子個人
60kg級　第3位　北谷　健太
81kg級　第3位　藤田　健太
90kg級　第5位　山口　理喜　遼
同司　太一

☆剣道部
・三重県高校剣道秋季大会
女子個人　優勝
男子団体100kg級　優勝
男子個人　第5位　奥那崎好香
・三重県高校総合体育大会
男子団体　出場
・三重県高等学校バドミントン選手権大会
・全国総合体育大会出場
男子団体　ベスト16
・バドミントン部
・三重県高校総合体育大会
女子個人　第2位　川上　那生
女子78kg級　第3位　横山　環季
・ボクシング部
・平成24年度三重県高等学校総合体育大会
ボクシング競技　優勝　辻　三貴也
・第59回東海高等学校総合体育大会ボクシング競技　準優勝　辻　三貴也
・平成24年度全国高等学校総合体育大会兼第66回全国高等学校ボクシング選手権大会
バンダム級　出場　辻　三貴也

・全国高校選手権大会
男子個人　出場　北谷　遼
☆弓道部
・三重県高等学校弓道新人大会兼東海・全国高校弓道選抜大会中勢地区予選会
高校女子の部　第2位　松本　春香
☆女子バスケットボール部
・三重県高等学校総合体育大会バスケットボール競技　ベスト16
☆剣道部
・三重県高校剣道秋季大会
女子個人　優勝
男子団体100kg級　優勝
男子個人　第5位　奥那崎好香
☆バドミントン部
・三重県高等学校バドミントン選手権大会
男子団体　優勝
女子78kg級　第3位　横山　環季
☆ボクシング部
・平成24年度三重県高等学校総合体育大会
男子団体　出場
女子団体　出場
・東海高校総合体育大会
男子団体100kg級　優勝　北谷　遼
男子団体81kg級　第3位　藤田　健太
女子78kg級　第3位　堀川明日香
・全日本ジュニア柔道体重別選手権大会東海大会出場　堀川明日香
・三重県高校総合体育大会柔道競技
男子団体　第3位
女子団体　第3位
・全国高校総合体育大会
男子100kg級　優勝　北谷　遼
☆ウェイトリフティング部
・全国高校総合体育大会出場　北谷　遼
・三重県高校総合体育大会
男子53kg級　第2位　樋口　拓弥
62kg級　第5位　早川　勝哉
94kg級　第4位　中条　怜香
・東海高校総合体育大会
男子53kg級　第2位　樋口　拓弥
62kg級　第5位　鈴木　勝也
94kg級　第3位　早川　勝哉
・全国高等学校女子ウェイトリフティング選手権大会
女子53kg級　第15位　中条　怜香
58kg級　第11位　古川奈央巳
63kg級　第3位　石井　栄美
・全国高校総合体育大会
男子53kg級　第7位　樋口　拓弥
・アジアユースゲームズ（中国）日本代表として出場
女子63kg級　第6位　石井　栄美
・第68回国民体育大会予選
男子53kg級　優勝　樋口　拓弥
・東海女子ウェイトリフティング選手権大会
女子58kg級　優勝
同　第2位　古川奈央巳
同　第3位　西川　来夢
・三重県新人ウェイトリフティング競技大会
男子56kg級　優勝　前田　翔哉
女子48kg級　優勝　鈴木　勝也
女子48kg級　優勝　松本　奈々
・三重県女子ウェイトリフティング選手権大会
女子48kg級　優勝　松本　奈々
・三重県ウェイトリフティング選手権大会
男子56kg級　第5位　高木　遼香
69kg級　第3位　石井　栄美
・全日本女子選抜ウェイトリフティング競技大会
男子56kg級　優勝　樋口　拓弥
63kg級　第6位　古川奈央巳
63kg級　第2位　石井　栄美
・国民体育大会
69kg級　第10位　古川奈央巳
53kg級C&ジャーク競技　第5位　石井　栄美
・全国都道府県対抗女子ウェイトリフティング競技大会
58kg級　第5位　石井　栄美
・第92回全国高等学校サッカー選手権大会
・三重県大会　ベスト16
☆女子バレーボール部
・三重県高等学校バレーボール春季大会　ベスト16

☆陸上競技部
・三重県選手権
400m　第7位　坂井　美月
400mH　第6位　坂井　美月
5000m競歩　第8位　高橋　有来
・三重県高校総体
400m　第4位　坂井　美月
400mR　第5位　坂井　美月
田中・山中・川上・林
・三重県高校春季大会
400m　第8位　川上　那生
三段跳び　第8位　川上　那生
・三重県高校選手権
400m　第4位　坂井　美月
200m　第4位　坂井　美月
400m　第4位　川上　那生
三段跳び　第7位　高橋　有来
・東海高校総体
400m　第14位　坂井　美月
400mR　第19位　坂井　美月
田中・山中・川上・林
・東海選手権
400m　第17位　坂井　美月
400mH　第26位　坂井　美月
5000m競歩　第19位　高橋　有来
☆バドミントン部
・三重県高校バドミントン新人大会3部（単）　第3位　喜多村淳史
第5位　早川　栄里
☆ソフトテニス部
・三重県高校総体兼全国高校総体ソフトテニス競技予選大会
団体女子　第5位
森・尾藤・南田・西川
本田・木村・奈良迫
☆ハンドボール部
・第64回三重県総合ハンドボール選手権大会兼第48回日沖杯争奪ハンドボール選手権大会
・三重県高等学校新人ハンドボール選手権大会

☆柔道部
・三重県高等学校柔道選手権大会
男子団体　第3位
・全日本ジュニア柔道体重別選手権大会三重県予選会
女子78kg級　第3位　藤田　健太
・全日本ジュニア柔道体重別選手権大会東海大会出場　堀川明日香
・三重県高校総合体育大会柔道競技
男子団体　優勝
女子団体　優勝
・三重県高校春季大会
男子団体　第3位　藤田　健太
女子個人　第3位　堀川明日香
☆弓道部
・高校弓道春季大会兼東海高校総体県予選大会
女子個人の部　第3位　末崎由紀子
男子個人の部　第5位　小林　佳志
・三重県高校総体
男子個人の部　弓道競技　第6位　松本　春香
女子個人の部　弓道競技　第7位　樋口　拓弥
☆男子バスケットボール部
・三重県高等学校総合体育大会バスケットボール競技　ベスト16
・第44回全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会三重県予選　ベスト16

◆平成25年度部活動記録

☆弓道部
・高校弓道春季大会兼東海高校総体県予選大会
女子個人の部　第3位　末崎由紀子
男子個人の部　第5位　小林　佳志
・三重県高校総体
男子個人の部　弓道競技　第6位　松本　春香
女子個人の部　弓道競技　第7位　樋口　拓弥
☆男子バスケットボール部
・三重県高等学校総合体育大会バスケットボール競技　ベスト16
・第44回全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会三重県予選　ベスト16

♥フレンドリークラブ（同好会）
・部落解放全国高校生集会参加

♥フレンドリークラブ（同好会）
・三重県人権同和教育研究大会亀山地元報告参加

♥フレンドリークラブ（同好会）
・三重県人権同和教育研究大会亀山地元報告参加

★インターアクト部
・三重県高校生ボランティア体験発表会「日本福祉大学奨励賞」澤井　美樹
第3位

★ブロック・情報部
・第57回三重県高等学校演劇大会
中勢地区大会　優良賞
★ワープロ・情報部
・第54回三重県高等学校英文ワープロ競技大会
ワープロの部
団体　第3位
個人　優勝　本田　尚渡
・第34回東海地区高等学校商業実務総合競技大会三重県予選
ワープロの部
団体　第3位
個人　優勝　本田　尚渡
・第9位　中村　基寛
英文ワープロの部
団体　第5位
個人　佳良賞　樋口　竜也
・第59回全国高等学校ワープロ競技大会
個人　佳良賞　川戸　洸瑠
情報処理の部
団体　第5位
個人　佳良賞　樋口　竜也
女子48kg級　出場　本田　尚渡
・三重県高校生ボランティア体験発表会
第3位

★放送部
・第43回高等学校ラジオ作品コンクール番組制作部門　優秀賞
★吹奏楽部
・三重県吹奏楽コンクール高等学校B編成の部　金賞
・三重県高等学校英文ワープロ・ワープロ競技大会
英文ワープロの部
団体　第5位　月精竜之介
個人　佳良賞　伊藤　功一
日本語ワープロの部
団体　準優勝　本田　尚渡
個人　第5位　高木　遼香
佳良賞　高橋　寛人
・第60回全国高等学校ワープロ競技大会
個人　出場　本田　尚渡
★インターアクト部
・サマーキャンプ　感謝状

亀山高校ホームページ
http://www.mie-c.ed.jp/hkamey/